

2019Japan National Team Report ”選手”



報告者	クラブ 学年 中1 氏名 中島 拓海		
大会名	北米選手権		
開催地	バハマ ナッソー		
大会期間	9/27～10/3		
セールNo	JPN 3365	最終順位	98位

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後に、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接近して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	とても暖かく、半袖、短パンで充分だった。(日差しが強いためラッシュガード着用)
海面(湖面)の特徴や風の傾向	風と波は、ほぼ同じ方向から来ていた。
セッティングで注意したこと	スパーが普段使っているものより硬かったので、レーキで調整した。
セーリングで注意したこと	最後の2日間(決勝)は、スタートラインを上げて走った。
海上で練習したこと	普段よりも波があったので、バウを上げ気味で走った。
実際のスベリはどうか？	速いときもあれば、思うように走れないときもあった。

スタートは、どうでしたか？	日本と異なり、一旦アビームで加速をしてからクローズで走り出す選手が多く、最初は戸惑った。
コース戦略はどうでしたか？	ポートロングで走ることが多く、さらにタックの回数を少なくするよう心掛けた。
自分より上位の選手との違いは？	スタート時の加速（一旦アビームで走る距離）が少ないこと。
国内の練習で役立ったこと	アビームでの波乗り。
国内の練習で足りなかったこと	スタート（一旦アビームで走って加速すること）。
印象に残った外国選手は？	スイスの1778。総合8位。ゴールドフリートでトップを取っていた。 アメリカの16953。総合6位。食事のときにはとても賑やかだが、走ると速い。
行く前と、行ってからで違ったことはありましたか。	たくさんの外国人選手とコミュニケーションが取れて楽しかった。
今後の課題と目標は？	次回もNTになれるように頑張りたい。
JODAへの要望	特にありません。
その他	国内での事前練習が、高レベルの選手と一緒にできてとても役立ちました。 同様の機会がより多くあると良いと思います。 また、全日本チームレースへの出場経験も役立ちました。 どうもありがとうございました。

ご協力ありがとうございました
JODA海外派遣委員会